

## 山鹿市公共施設予約システム導入業務委託に係る公募型プロポーザル審査基準

### I 第1次審査

#### 1. 機能要件等確認表（別紙1）【100点】

対応状況の判断基準については以下を基準とする。

回答	倍率	判断基準
○	1.0	パッケージの標準機能で対応しているもの。（令和9年1月の稼働（予定）までに実装見込みのものを含む。）
△	0.5	代替機能又はカスタマイズで対応するもの。なお、代替機能や前提条件については備考に具体的な対応方法を明記すること。
×	0	パッケージでは対応できないもの又は要求仕様を著しく満たしていないもの。

- ・ 回答内容と実際の機能が一致しないと市が判断した場合、回答内容を訂正した上で再計算を行う。
- ・ 各項目1点とする。
- ・ 評価（回答）ごとに、上記表の倍率と回答結果の数を乗じて、合計したものを獲得得点とする。
- ・ 評価点は、以下に示す計算式により計算する。

$$\boxed{\text{獲得得点} \div \text{総点数} (131 \text{点}) \times 100 \text{点}}$$

※小数点以下第2位を四捨五入

※機能要件の項目数の合計が131項目のため、総点数は131点

#### 3. 見積書（任意様式）【100点】

評価点は、いかに示す計算式により計算する。

なお、計算にあたっては、導入費に係る見積及び運用に係る経費それぞれで計算して合算する（導入：50点、運用：50点）

$$\boxed{\text{最低提案価格} \div \text{提案価格} \times 50 \text{点}}$$

※小数点以下第2位を四捨五入

### II 第2次審査

1. 企画提案書（任意様式）及びプレゼンテーション 【150点】

企画提案書及びプレゼンテーションの内容について、以下の判断基準に基づき評価する。

評価項目	項目内合計点（満点時）
(1) 本事業の目的達成に向けた考え方、実施体制	20点
(2) システムの分かりやすさ、操作性等	40点
(3) 導入支援	30点
(4) セキュリティ対策	20点
(5) 運用・保守	20点
(6) 独自提案	20点
小計 150点 × 審査員数	
(7) 客観的評価	200点
合計 150点 × 審査員数 + 客観的評価200点	

(1)本事業の目的達成に向けた考え方、推進体制

- ・仕様書「1. システム構築の背景・目的」で示した目的を理解しており、実現に向けた提案となっているか。
- ・業務実施体制が充分であり、本業務に参画する社員の実績、人数が充分であるか。

(2) システムの分かりやすさ、操作性等

- ・システム全体の構成や機能等について分かりやすく説明されているか。
- ・利用者、職員にとって分かりやすいUIとなっているか、容易に操作できるか。

(3) 導入支援

- ・システム説明、操作研修、各種マニュアル作成等の導入支援について具体的な対応方針等が示されているか。

(4) セキュリティ対策

- ・導入するシステムや使用するデータセンターについて、適切なセキュリティ対策が施されているか。

(5)運用・保守

- ・仕様書「6. システム運用及び保守」で示した目的を理解しており、実現に向けた提案となっているか。

(6)独自提案

- ・本市の要求事項以外に、有益な独自機能の追加などの提案があるか。

### III 受託候補者の決定方法

審査委員の採点により選定する。最高得点を取得したものが2者以上の場合は、見積金額が低いものを選定する。

参加表明が1者だけの場合は、1次審査、2次審査の合計得点が総点数の60%を達成していれば選定する。達成していない場合は要件水準を満たしていないものとして、受託候補者とししない。

### IV その他留意事項

- (1) 審査委員への接触は、直接、間接を問わず禁じているので、万が一、接触があった場合には、審査委員は事務局に連絡するものとする。
- (2) 審査においては、提案者の提案作製技術によらず、提案内容の優劣について審査するものとする。